

## 日本語・日本事情 INTERNATIONAL EXCHANGE COURSES

授業科目名 subject 〔英文名〕	日本語中級作文 (A)
副題 subtitle	
対象学生	中級にクラス分けされた学生を中心に、希望する学生。
必修・選択	選択
単位 credit	2単位
学期 semester	前期 Spring Semester
曜日 day 時限 period	木曜日 1・2時限 (8:40~10:10)
担当教員 (所属学部) lecturer (faculty)	小山 宣子 (国際連携本部)
授業としての具体的到達 目標 goal of the class	1) 友だちや目上の人に対して、相手に合わせて適切なメールを書くことができます。約束、誘いの断り、遅刻の謝りなど 2) 書き言葉を正しく用いて、報告文を書く、経験についての感想を書くことができます。
授業の概要 course description	15回の授業で、13回程度の文章を書きます。第2稿まで書きます。敬語や、書き言葉を重視します。宿題を毎回提出しないと、単位は取れません。
授業の内容予定 schedule of the class	1回目 5月14日 授業の進め方 メール1 受け取り確認 2回目 5月16日 メール2 遅刻のお詫び 3回目 5月21日 メール3 慰める 4回目 5月28日 メール4 励ます 5回目 6月4日 メール5 依頼 6回目 6月11日 メール6 依頼の返事 7回目 6月18日 メール7 自己PR 8回目 6月20日 中間試験 解説 9回目 6月25日 トピック作文1 有名な女性 10回目 7月2日 トピック作文2 大学のお勧めスポット 11回目 7月9日 トピック作文3 好きな食べ物 12回目 7月16日 トピック作文4 お勧めの遊び 13回目 7月23日 トピック作文5 化粧をすべきか 14回目 7月30日 トピック作文6 日本語は通じれば良いか 15回目 8月6日 期末試験 解説
準備学習 (予習・復習) 等の内容	教科書やプリントを読み、授業時間外に作文を書く。
教材・教科書 text	『日本語カルテット』3000円 授業の後半で使います。去年使わなかった人は、教えてください。
参考文献 references	特になし
成績評価方法及び 採点基準 method of evaluation	毎回の提出物 50% 中間試験 25% 学期末試験 25% 評価は、すべて、moodle上に提出したもので行います。締め切りを守らないと評価されません。
授業形式・形態及び授業 方法 class format	講義とグループ活動
留意点・予備知識 remarks	Teamsを用いて授業を行うので、アプリをインストールしておいてください。履修登録の情報をもとに、Teams上に履修者として登録するので、5月2日~6日の間にTeamsにログインし、本科目が登録されているか確認してください。なお、登録されていない場合は、学務部教務課 (Email : jm3109@hirosaki-u.ac.jp) へ問い合わせてください。 メディア授業開始日：5月14日 (木)
オフィスアワー Office hour	未定
Eメールアドレス・HPア ドレス E-mail address・HP address	nobuko(アットマーク)hirosaki-u.ac.jp
教育者総覧 その他	